

医療部会

【提言項目 1】

ホームレス地域生活移行支援事業に伴う支援活動の推進

(新宿地域に引き続き墨田地域への支援範囲拡大)

- 1 - 1 無料低額診療事業を行う施設のソーシャルワーカーが公園事務所へ出張し、医療相談室を開設して無料健康相談を行うこと
- 1 - 2 公園からアパート生活へ移行したホームレスのうち、医療が必要と思われる対象者に対して、無料低額診療施設の発行する特別診療券を活用し、無料で医療機関を受診できるよう援助すること

【現状と課題】

平成16年度から実施されている「東京都ホームレス地域生活移行支援事業」は、公園に居住するホームレスのうち自立した生活に戻ることが希望する者に対して、都が借り上げたアパートを低額な家賃で提供し、地域生活に戻れるよう支援する事業である。

医療部会(無料低額診療施設)は都及び各ホームレス支援団体と協議し、平成17年7月からソーシャルワーカーを戸山公園相談事務所に派遣して東社協医療相談室を開設している。

地域生活移行支援活動は新宿中央公園、戸山公園を皮切りに対象公園を拡大する予定となっており、各公園の支援団体からも支援体制の強化と派遣ソーシャルワーカーの増員が要請されている。

平成18年度は墨田公園の地域生活移行支援事業を支援している「ふるさとの会」と共同し、墨田公園に医療相談室を開設する予定である。